

『第15回不動産協会賞』決定

一般社団法人不動産協会（理事長：吉田淳一 三菱地所会長）では、第15回『不動産協会賞』（2024年刊行分）を決定いたしました。

2009年度より始まった『不動産協会賞』は、不動産協会の社会貢献活動の一環として、日本経済や国民生活に関する著作物の中から、世の中の多くの方々に読んでいただくことにより、当協会が直面する幅広い課題についてご理解をいただくのに資する著作物を表彰するものです。

著作のジャンルは、「都市再生・まちづくり」「エリアマネジメント」「豊かな住生活の実現」「防災・レジリエンス」「脱炭素」「少子高齢化」「働き方改革」「地方創生」「DX」など、幅広い分野の著作物を対象としています。

《第15回『不動産協会賞』受賞作品》 （著者 五十音順）

- マンションの未来は住む人で決まる
（久保 依子 著・幻冬舎）

- 地域防災の実践：自然災害から国民や外国人旅行者を守るための実学
（鈴木 猛康 著・理工図書）

- 〈迂回する経済〉の都市論：都市の主役の逆転から生まれるパブリックライフ
（吉江 俊 著・学芸出版社）

第15回『不動産協会賞』受賞作品

(著者 五十音順)

『マンションの未来は住む人で決まる』

著 者： 久保 依子

出 版 社： 幻冬舎

内 容： ご近所トラブル、理事会の運営、管理費や積立金などのお金の問題など、共同住宅で生じる様々な問題に対して、当事者である住人たちは、どのように関わっていくべきなのか。マンション管理業に長年携わってきた著者が、そこに存在する数々の人間ドラマとともに、マンションコミュニティ構築のポイントを描く本作は、今後のマンション管理のあり方について、わかりやすく理解できる作品。

『地域防災の実践：自然災害から国民や外国人旅行者を守るための実学』

著 者： 鈴木 猛康

出 版 社： 理工図書

内 容： 公助、共助、自助、そして公助と共助の連携を強化することが減災につながる。多くの自然災害の現場を調査し、地域防災活動に実際に関わってきた著者が、我が国の防災対策の現状と歴史を踏まえ、地域で整えるべき市町村の防災体制、地区防災計画、そして日本人だけでなくインバウンド観光客や在留外国人を含めた防災対策について記した本作は、地域防災にかかわる様々な方に読んでいただきたい一冊。

『〈迂回する経済〉の都市論：都市の主役の逆転から生まれるパブリックライフ』

著 者： 吉江 俊

出 版 社： 学芸出版社

内 容： 都市開発とパブリックライフは両立できるか。企業が利益直結型の開発を追求する一方で、私たちは余白的共用空間に日常の豊かさを求める。経済と公共のジレンマに揺れる都市に、儲けに価値をおかない空間やサービスが最終的に利益をもたらすという逆説的思考＝迂回する経済を実装しようと提言する本作は、これからのまちづくりや都市のあり方を考えるうえで非常に参考になる作品。

■一般社団法人不動産協会について

一般社団法人不動産協会（理事長：吉田淳一 三菱地所会長）は、良質なオフィス・住宅の供給、住宅ストックの円滑な流通などを行う不動産事業者の団体です。

（会員企業162社）

■「不動産協会賞」選考委員

（敬称略）

青山 侑（座長）	明治大学 名誉教授
田中 里沙	学校法人先端教育機構事業構想大学院大学 学長
増田 寛也	日本郵政（株）取締役兼代表執行役 社長
三橋 博巳	（公社）日本不動産学会 顧問
太田 清	三菱地所（株）執行役員経営企画部長
成吉 栄	森ビル（株）都市開発本部計画企画部都市政策企画室部長
野村 正史	（一社）不動産協会 副理事長専務理事

〔本件に関する問合せ先〕

〒100-6017 東京都千代田区霞が関3-2-5（霞が関ビル17階）

一般社団法人不動産協会 担当：飛田、内田

TEL：03-3581-9421 FAX：03-3581-7530

以上